



平成30年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年5月8日

上場会社名 株式会社ファンコミュニケーションズ
 コード番号 2461 URL <http://www.fancs.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柳澤 安慶
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員社長室長 (氏名) 杉山 紳一郎

TEL 03-5766-3530

四半期報告書提出予定日 平成30年5月15日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年12月期第1四半期の連結業績(平成30年1月1日～平成30年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年12月期第1四半期	9,035	8.5	1,207	21.9	1,226	21.1	818	25.2
29年12月期第1四半期	9,870	5.5	1,546	4.7	1,554	4.5	1,094	14.8

(注) 包括利益 30年12月期第1四半期 807百万円 (25.9%) 29年12月期第1四半期 1,090百万円 (14.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年12月期第1四半期	10.65	10.64
29年12月期第1四半期	14.27	14.24

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年12月期第1四半期	25,391	18,889	74.1	244.85
29年12月期	26,085	19,543	74.7	253.34

(参考) 自己資本 30年12月期第1四半期 18,824百万円 29年12月期 19,477百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年12月期		0.00		19.00	19.00
30年12月期					
30年12月期(予想)		0.00		19.00	19.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年12月期の連結業績予想(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	18,600	6.3	2,300	25.7	2,310	25.7	1,590	31.8	20.68
通期	38,500	1.5	5,000	13.0	5,020	13.3	3,470	17.9	45.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年12月期1Q	77,825,108 株	29年12月期	77,825,108 株
期末自己株式数	30年12月期1Q	943,076 株	29年12月期	943,076 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年12月期1Q	76,882,032 株	29年12月期1Q	76,738,965 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想数値に関する事項は添付資料の3ページを参照してください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、各種政策の効果もあり、緩やかな回復基調が続いております。国際的にも海外景気の緩やかな回復等を背景に、持ち直しが続くことが期待されます。

このような経済状況のもとで、当社グループの主要事業であるインターネットマーケティングサービス分野では、インターネット及びスマートフォンアプリを活用したマーケティングへの取り組みは堅調に拡大していくものと予測されており、特に動画広告市場の成長が見込まれております。

当第1四半期連結累計期間において当社グループは、プラットフォームによるITP(※)の実装や検索アルゴリズムの変更等の影響により売上高が減収となりました。また、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は、減収に加え人件費等の固定費が増加し減益となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、9,035,240千円(前年同期比91.5%)となりました。また、営業利益は、1,207,628千円(前年同期比78.1%)、経常利益は、1,226,226千円(前年同期比78.9%)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は818,649千円(前年同期比74.8%)となりました。

※ ITP(Intelligent Tracking Prevention)とは、iOS上の機能で、Safariブラウザが広告配信等を目的とする追跡用Cookieを識別すると一定期間後にCookieの利用制限等を行うことを言います。

当社グループは、当社グループの事業を、CPA型アドネットワーク事業、CPC/ターゲティング型アドネットワーク事業、その他の各セグメントに分けておりますが、各セグメントの業績は、次のとおりであります。

① CPA型アドネットワーク事業

当社グループは、主力サービスでありますアフィリエイト広告サービス「A8.net(エーハチネット)」、スマートフォンアプリ向けCPI広告サービス「adcrops(アドクロップス)」及び「seedApp(シードアップ)」等を提供しております。当第1四半期連結累計期間においては、seedApp(シードアップ)は堅調に推移したものの、A8.net(エーハチネット)はITPや検索アルゴリズムの影響を受け、また、adcrops(アドクロップス)はアドフロードの影響を受け、CPA型アドネットワーク事業の売上高は減収となりました。一方、A8.net(エーハチネット)においては、ITPへの対策として新しい広告効果計測システムを提供開始いたしました。その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は6,185,493千円(前年同期比93.4%)、全社費用控除前の営業利益は1,158,001千円(前年同期比90.6%)となりました。

② CPC/ターゲティング型アドネットワーク事業

当社グループは、主力サービスでありますスマートフォン向け運用型広告サービス「nend(ネンド)」及びリターゲティング広告配信サービス「nex8(ネックスエイト)」等を提供しております。当第1四半期連結累計期間においては、ITPの影響によってcookieをベースにしたターゲティング広告の鈍化、ソーシャルメディアへの広告予算の集中や広告配信先メディアの精査、バナー表示方法の適正化等の影響で売上高が伸び悩みました。また、利益面においては動画広告等の先行投資が継続しており減収となりました。この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は2,640,933千円(前年同期比81.3%)、全社費用控除前の営業利益は300,043千円(前年同期比57.0%)となりました。

③ その他

当社グループは、前第3四半期連結会計期間より新たにグループ会社に加わったシーサー株式会社が運営する「Seesaaブログ(シーサーブログ)」を代表とするメディア事業等を展開しております。当第1四半期連結累計期間においては、メディア事業の広告収入が堅調に推移した一方、のれんの償却額を計上しております。その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は208,812千円、全社費用控除前の営業利益は258千円となりました。

○ 報告セグメント別の売上高の内訳

セグメントの名称	平成29年12月期第1四半期		平成30年12月期第1四半期		平成29年12月期	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
CPA型アドネットワーク事業	6,624,123	67.1	6,185,493	68.5	25,794,338	66.0
CPC/ターゲティング型アドネットワーク事業	3,246,442	32.9	2,640,933	29.2	12,845,096	32.8
その他	—	—	208,812	2.3	463,408	1.2
総売上高	9,870,565	100.0	9,035,240	100.0	39,102,844	100.0

(株)ファンコミュニケーションズ(2461) 平成30年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

なお、主力サービスであるアフィリエイト広告サービスにおける当第1四半期連結会計期間末の利用広告主数(稼働広告主ID数)、参加メディア数(登録パートナーサイト数等)は、下記のとおりであります。

サービス	区分	平成30年12月期 第1四半期	平成29年12月期
「A8.net(エーハチネット)」	稼働広告主ID数	3,412	3,446
	登録パートナーサイト数	2,412,716	2,366,269
「nend(ネンド)」	稼働広告主ID数	368	395
	登録パートナーサイト数	859,026	834,296

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当社グループの当第1四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末に比べ694,140千円減少し、25,391,218千円となりました。主な減少要因としましては、受取手形及び売掛金が4,457,801千円(前連結会計年度末は4,202,825千円)と254,976千円増加した一方、現金及び預金が16,061,384千円(前連結会計年度末は16,822,087千円)と760,702千円減少、投資有価証券が1,984,160千円(前連結会計年度末は2,102,429千円)と118,268千円減少したことによるものであります。

(負債)

当社グループの当第1四半期連結会計期間末における負債は前連結会計年度末に比べ40,499千円減少し、6,501,379千円となりました。主な減少要因としましては、未払法人税等が384,513千円(前連結会計年度末は675,112千円)と290,598千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当社グループの当第1四半期連結会計期間末における純資産は前連結会計年度末に比べ653,640千円減少し、18,889,838千円となりました。主な減少要因としましては、親会社株主に帰属する四半期純利益を818,649千円計上した一方、配当金の支払いにより1,460,758千円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年2月8日に公表しました業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,822,087	16,061,384
受取手形及び売掛金	4,202,825	4,457,801
有価証券	997,031	965,951
その他	422,514	351,005
貸倒引当金	△13,383	△13,181
流動資産合計	22,431,074	21,822,961
固定資産		
有形固定資産		
建物	151,873	152,434
減価償却累計額	△65,212	△67,635
建物(純額)	86,660	84,799
工具、器具及び備品	630,989	711,467
減価償却累計額	△453,931	△463,864
工具、器具及び備品(純額)	177,057	247,603
有形固定資産合計	263,718	332,402
無形固定資産		
のれん	632,108	595,586
その他	294,399	298,059
無形固定資産合計	926,507	893,646
投資その他の資産		
投資有価証券	2,102,429	1,984,160
その他	363,616	361,023
貸倒引当金	△1,987	△2,976
投資その他の資産合計	2,464,057	2,342,207
固定資産合計	3,654,283	3,568,256
資産合計	26,085,358	25,391,218

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,642,423	4,667,043
未払法人税等	675,112	384,513
賞与引当金	142,004	75,927
ポイント引当金	94,322	87,330
その他	839,301	1,139,248
流動負債合計	6,393,164	6,354,064
固定負債		
長期預り保証金	148,715	147,315
固定負債合計	148,715	147,315
負債合計	6,541,879	6,501,379
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,168,945	1,168,945
資本剰余金	273,645	273,645
利益剰余金	18,712,686	18,070,577
自己株式	△688,632	△688,632
株主資本合計	19,466,645	18,824,535
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,886	236
その他の包括利益累計額合計	10,886	236
新株予約権	65,947	65,066
純資産合計	19,543,479	18,889,838
負債純資産合計	26,085,358	25,391,218

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年3月31日)
売上高	9,870,565	9,035,240
売上原価	7,258,010	6,688,658
売上総利益	2,612,554	2,346,582
販売費及び一般管理費	1,066,406	1,138,953
営業利益	1,546,148	1,207,628
営業外収益		
受取利息	3,389	4,347
受取配当金	246	246
デリバティブ評価益	4,160	14,575
その他	1,313	578
営業外収益合計	9,109	19,748
営業外費用		
為替差損	—	1,021
その他	694	128
営業外費用合計	694	1,150
経常利益	1,554,564	1,226,226
特別利益		
新株予約権戻入益	563	3,566
その他	—	45
特別利益合計	563	3,611
税金等調整前四半期純利益	1,555,127	1,229,838
法人税、住民税及び事業税	405,031	375,645
法人税等調整額	55,287	35,543
法人税等合計	460,318	411,189
四半期純利益	1,094,808	818,649
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,094,808	818,649

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年3月31日)
四半期純利益	1,094,808	818,649
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,092	△10,650
その他の包括利益合計	△4,092	△10,650
四半期包括利益	1,090,716	807,999
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,090,716	807,999
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	CPA型アドネ ットワーク事業	CPC/ターゲ ティング型アド ネットワーク 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,624,123	3,246,442	9,870,565	—	9,870,565
セグメント間の内部売上 高又は振替高	13,117	16	13,134	△13,134	—
計	6,637,240	3,246,458	9,883,699	△13,134	9,870,565
セグメント利益	1,278,339	525,946	1,804,286	△258,137	1,546,148

(注) 1. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成30年1月1日 至平成30年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	CPA型アドネ ットワーク事 業	CPC/ター ゲティング 型アドネッ トワーク事 業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	6,185,493	2,640,933	8,826,427	208,812	9,035,240	—	9,035,240
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	37,127	—	37,127	4,968	42,095	△42,095	—
計	6,222,621	2,640,933	8,863,555	213,781	9,077,336	△42,095	9,035,240
セグメント利益	1,158,001	300,043	1,458,045	258	1,458,303	△250,675	1,207,628

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、メディア事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。